

選択必修講習（6時間）

講習名	【選択必修】新しい道徳教育の理念と実践	
実施日時	教室	
8月5日（月） 8:50～17:10	未定	
持参物	筆記用具	

【講習の概要】

文部科学省ではすべての教育課程の改善に先駆けて、道徳教育の抜本的改善・充実に取り組み、平成30年度から小学校で、平成31年度から中学校で「特別の教科 道徳」が全面実施される。学校教育改革における道徳教育の重要性、「特別の教科 道徳」の目的と内容、指導方法、評価について、演習を交えながら具体的に考えていく。

【講習の目的】

- ・文部科学省の教育課程政策の改革動向と、それを先導する道徳教育政策について、国際的動向や、社会的ニーズ、子どもの実態等とかかわらせて理解する。
- ・道徳教育改革の目玉である「特別の教科 道徳」の設立の意図と特徴（目標、内容、方法、評価）と、具体的取り組み方（カリキュラム・マネジメント）、および授業方法（授業改善）について理解する。

【到達目標】

- ・自らの教職経験をふまえた上で、今日における教育課程の課題、道徳教育の重要性と意義、課題などについて主体的に考える。
- ・新しく設置された「特別の教科 道徳」の目標と内容、評価を理解し、道徳教育の要としての役割が果たせるように授業を計画し取り組むことができる。

【試験方法】

筆記試験 40分（簡単な指導略案を含む）、持込可

【評価の観点】

- ・自己の教職経験とかかわらせて、道徳教育改革を理解することができたか。
- ・「特別の教科 道徳」の特質と役割を理解して学習指導案を考えることができたか。

【受講に際しての参考図書】

- ・押谷由夫編著『平成29年改訂 小学校教育課程実践講座 特別の教科道徳』（ぎょうせい、2018年）
- ・押谷由夫編著『平成29年改訂 中学校教育課程実践講座 特別の教科道徳』（ぎょうせい、2018年）
- ・押谷由夫他編著『道徳の評価』（図書文化、2019年）
- ・押谷由夫監修『DVD ビデオ 「特別の教科 道徳」考え方と進め方』（丸善出版 2018年）

【講習全体スケジュール】

時間帯	内 容
8：50～ 9：10	受付
9：10～ 9：20	オリエンテーション【事務】
9：20～10：40	◆講義 ・文部科学省の教育課程政策の改革動向と道徳教育政策について、国際的動向や、社会的ニーズ、子どもの実態等とかかわらせて理解する。
10：40～10：50	休憩
10：50～12：10	◆講義・演習 ・特別の教科「道徳」の設立の意図と特徴（目標、内容、方法、評価）と、具体的取り組み方（カリキュラム・マネジメント）、および授業方法（授業改善）について理解する。
12：10～13：10	昼休憩
13：10～14：30	◆講義・演習 ・「特別の教科「道徳」の授業づくりについて、現職教員をゲストに迎え、実践を聞きながら対話形式で理解を深め、ポイントを理解する。さらに、実践ビデオをもとに理解を深める。
14：30～14：40	休憩
14：40～16：00	◆演習 ・実際に、どのように道徳の授業を構想していくかを、提示する教材をもとに各自が学習指導案を作成し、協議する。
16：00～16：10	休憩
16：10～16：50	★試験（筆記）
16：50～17：10	事後評価アンケート記入・事務連絡等

※ 遅刻・早退は認められません。

【講師紹介】

担当者	プロフィール
押谷 由夫	教育研究所教授（教育学、道徳教育学）
協力者 彦阪聖子	堺市立西陶器小学校教諭